

企業との協働による森林づくり活動がスタートしました

「JTの森 中津川」森づくり記念式典を開催

今年3月に、岐阜県、中津川市、日本たばこ産業株式会社が「森林づくりに関する協定」を結び、4月から、振興会の農林商工部会を主体に構成する『JTの森中津川』森づくり実行委員会』（会長=曽我義隆）岐阜県、JTなどで森林づくり活動の準備を進めました。

そこで、この度10月18日（土）「JTの森 中津川」（蛭川字南洞）で開会式を開催しました。

当日は、JTグループ社員及びその家族と振興会・自治会や小中学校児童生徒ら蛭川地域住民約300人が出席して盛大に開催されました。式典のあと、森林保全活動として、ヒノキ林の枝打ち作業の林業体験作業を行い、最後に奥村弥太郎さん（今洞区）による「勤王の精神」の講話をしていただきました。

スタートした森林保全活動は、今後5年間続けられます。



除幕された「JTの森中津川」の記念看板



開会式に参加した参加者全員による記念撮影



指導員の指導により枝打ち体験をするJT社員の家族の子どもさん



指導員からの説明を受け林業体験をする参加者

中学東濃駅伝大会で5位入賞 県大会出場へ ～蛭川中学校～

10月18日〔土〕、坂下の椈の湖周回コースで開催された中学生東濃駅伝大会で、男子の部参加32チーム中で5位に入賞を果たし、県大会出場を決めました。

これまで男子は4年連続6位入賞しており、今回悲願の県大会出場となりました。

1区のエトキョウくんが2位でつなぎ、2区のフカヤリくんが1位となり、3区の高木俊輔くんが区間賞。全体では参加200人中、フカヤリくんが4位、エトキョウくんが6位、高木俊輔くんが18位という結果でした。県大会は、11月15日〔土〕に、山根市の大桑四国山香りの森周辺道路で県内から予選を勝ち抜いた26校が参加して行なわれます。



東濃駅伝に参加した蛭中生徒のみなさん



先頭集団中央を走るゼッケン33が蛭川チーム1区のエトキョウくん

たらたら坂の清掃を行いました

9月28日(日)、(社)奥渡正信会(理事長 山田英資さん)が県道72号線の通称「たらたら」坂の清掃活動を行いました。

この坂沿いは切り立った崖地であり、捨てたごみが目立たないためか、昔から不法投棄が絶えない場所となっています。所々に設けられた待避所の下ではたくさんのごみが重なっているような状態で、市(蛭川村)でも不法投棄防止の看板など様々な対策を取ってきましたが、あまり効果がありませんでした。

この日は会員40名中37名が参加して午前8時から作業を開始し、テレビ・ソファなどの大型ごみから空缶・空瓶などの小型ごみまで軽トラックに8杯分を奥渡公民館に集め、分別を行い、午前11時30分に終了しました。

現在、蛭川総合事務所では蛭川地域の不法投棄巡回パトロールを毎月実施するとともに不法投棄マップを作成中ですが、たらたら坂以外にも大量に投棄されている例が見られます。8月には今洞地内での不法投棄の連絡を受け、職員2名が2日掛かりで軽トラック4杯回収しましたが、職員だけの力では限度があります。蛭川全体をきれいにするためには地域のみならず、協力が不可欠です。日頃から地域において不法投棄の監視をしていただくとともに、今回行われたボランティアによる清掃活動等にもご協力をお願いします。



清掃作業する奥渡正信会の会員



清掃作業で集まったゴミの山

第75回蛭川地区運動会を開催

振興会だより

Vol.

10月19日(日)、振興会の教育文化スポーツ部会を主体に構成する『地区運動会実行委員会』が主催して、地区運動会を開催しました。今回は、少し種目を減らすなど新たな工夫をして開催しました。

地域のみなさん、特に役員、関係者のみなさん参加、ご協力ありがとうございました



接戦となった綱引き



選手宣誓する田原区の代表



中学生を先頭に整列した各地区の選手



一輪車を披露してくれた小学校3年生



川遊びを楽しむ親子のみなさん

振興会団体の活動状況

わがまち自然講座

「和田川であそぼう」を実施

“子どもたちの声が川に響く”

なんでも塾 勤彊塾では、青少年健全育成推進委員の応援を得て、7月5日、8月9日、9月6日、奈良井樺瀬橋下流、今洞辻屋橋付近で、小学生、保育園児の川遊びをおこないました。当日は、子どもと親の20〜30名が沢ガニや小魚を捕ったり、水遊びをしました。8月、9月には和田川で「ますつかみ」を行い、親子で川遊びの楽しさを満喫しました。

また、10月4日、中津川市環境フェスティバルが行なわれ、その会場で「ホテルを育てる会」より活動の状況を報告してきました。

今後も自然の中で、親子のふれあいの機会を作っていきたいと思えます。

お知らせ

蛭川振興会より蛭川地域の次の各団体などへ活動資金として応援させていただきました。

- ・社会福祉協議会蛭川支部さんへ〔振興会との共催行事に使わせていただきます〕
- ・蛭川地区運動会へ〔賞品代として使わせていただきます〕
- ・NPO法人ひなたぼっこさんへ〔要介護者のために〕

この支援金は、蛭川の皆さま方からの寄付金〔葬祭・お見舞金等の一部〕を使わせていただきました。今後とも、みなさま方の御支援をお願いします。

お知らせ

交通法令講習会を開催します

中津川地区交通安全協会蛭川支部では交通法令講習会を下記の日程で開催します。

中津川市内で発生した事故を事例に、危険回避の方策や、平成20年6月1日から施行された改正道路交通法のポイントである、後部座席のシートベルト着用の義務化や、75歳以上の高齢運転者標識等の表示義務化などの説明を行います。

高齢者や若者の事故が多発しています。10月16日の夕刻には、中切地内の県道で交通事故が発生し、殿塚区の女性の方が亡くなりました。今一度、交通安全意識を高めるためにも、多数ご参加ください。

日時 平成20年11月26日(水) 午後7時30分から約1時間30分

場所 蛭川研修センター(旧農民センター)

「交通安全法令講習受講済の証」をお持ちの方は持参してください。

11月9日から15日まで**秋季全国火災予防運動**を実施します。

統一標語は **「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」**です。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎え、火災を予防し、尊い命や貴重な財産守ることを目的としています。

重点目標は

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 放火火災・連続放火火災予防対策の推進
- (3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

これからの季節は日ごとに寒さが増し、火を取り扱う機会が多くなります。火災は、ちょっとした油断や取り扱いの不注意から起こります。使用前に暖房器具の点検をし、燃えやすいものから離して使いましょう。

コンロで調理をするときは、衣類着火にも気を付けましょう。あなたやあなたの家族の尊い命や貴重な財産を失わないためにも、市民一人ひとりが火の取り扱いに十分注意しましょう。

火災を早く発見するため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

11月は**青少年健全育成強調月間**です

スローガン

大人が変われば、子どもも変わる 青少年 地域で守ろう 育てよう

期間中は青少年健全育成に対する県民の理解を深めるとともに、各種事業への積極的な参加と日常的な行動を促し、その気運を高めていくことで青少年健全育成県民運動の徹底を図ります。

蛭川の人口・世帯〔10月1日現在〕

人口 3,726人 (-5人)
〔男 1,812人・女 1,914人〕
世帯数 1,066世帯 (+2)

〔9月中の届出数〕

出生 1人	死亡 3人
転入 7人	転出 5人
転居 0人	

朝仕事に行く時、子どもたちに会つとおはようございますと声を掛けられ、楽しい気持ちで出かけられます。あいつっていいですね。見たこともない人にあいさつ出来るってすごい事。蛭川の子もたち、本気でがんばり!!

青少年育成推進リー通信
(一之瀬 田口 修平)